

GSC 英語プログラム「海外短期集中外国語学習」の実施先について

2020年3月6日

武蔵大学人文学部

人文学部3学科共通コースのGSC英語プログラムでは、コース所属学生が履修を義務づけられている英語でおこなわれる授業や、長期留学をした際の現地授業にしっかり対応できるようにするために、EAP (English for Academic Purposes) と呼ばれる英語の力を身につけることを重視しています。EAPとは、文献を読む、講義を聴く、クラスでディスカッションをおこなう、あるいはリサーチをしてレポートを書いたりするといった英語によって専門研究をおこなうために必要とされる「アカデミック英語」のことです。

そこで本コースでは、EAPの養成を目的とした科目をカリキュラムの中に用意するとともに、第2クォーターと呼ばれる6月上旬から8月初旬までの期間(約8週間。ただし行き先によってはこの時期からずれます)に、実際に英語圏で生活しながら集中的にEAPを学ぶ短期留学(「海外短期集中外国語学習」)への参加を原則として全員に課しています。2020年度の実施先は以下に紹介する3箇所の予定です。希望する大学を選ぶことができますが、人数調整を行う可能性もあります。

【共通の特色】

- * GSCや海外大学での学修に必須のアカデミック英語を、インタラクティブ(interactive)な授業によって学びます。
- * 文化や歴史に関する内容の教材が用いられ、大学所在地近隣の文化施設や史跡をめぐるフィールド・トリップが組みこまれたりするなど、異文化交流の文化学習的側面が強いプログラムです。グローバルスタディーズの専門研究への刺激を与える機会となります。
- * 最初にクラス分け試験を受け、実力にあった混成クラスに入ります。武蔵大学の学生だけが集められるクラスではありません。
- * プログラムの前後に英語の試験を受けて、英語力の伸長の成果を計測します。

【実施先とその特徴】

① ディーキン大学 (Deakin University)

所在地	メルボルン (オーストラリア)
実施期間	7月8日(火)～9月5日(土)
EAPの内容	* ディーキン大学の English Language Institute (DUELI) が提供する集中アカデミックスキル基礎講座。 * レポート/論文ライティング、リサーチ・スキル、クリティカル・シンキング、リスニングとノートテイキング、発表等の基礎を学ぶ。
プログラムの特徴	* 週20時間の教室での授業のほか、現地の文化、歴史、自然に触れるキャンパス外の魅力的な体験学習プログラムが提供される。

	<ul style="list-style-type: none"> * 宿泊設備として、大学の寮かホームステイを各自でフレキシブルに選べる。 * プログラムの最後に、IELTS 試験を受ける。
費用	<p>約 830,000～870,000 円（寮の場合）</p> <p>約 810,000～850,000 円（ホームステイの場合）</p> <ul style="list-style-type: none"> * 申込人数により最終的な金額が決定する。 * 旅費、授業料、宿泊費、空港からの往復送迎費を含む。 * 寮滞在の場合、食事は自炊。ホームステイの場合は食事付き（3食）。 * 寮はシェアフラット（個人部屋、バス・トイレ等の施設は共同）、ホームステイの場合はシングルルーム。 * 申込人数に関する制約は特に無し。1名から催行される。

実施先サイト <http://www.deakin.edu.au/international-students/dueli>

② ペース大学 (Pace University)

所在地	ニューヨーク（アメリカ）
実施期間	6月7日（日）～8月2日（日）
EAP の内容	<ul style="list-style-type: none"> * ペース大学の English Language Institute (ELI) が提供するアカデミック英語の養成プログラム。 * 文法とライティング、スピーキングとリスニングの練習、リーディングと語彙増強、発音練習、文化・歴史・芸術に関する研究の基礎等を学ぶ。
プログラムの特徴	<ul style="list-style-type: none"> * ペース大学はニューヨーク市内（マンハッタン島の中心部）にあり、この都市のもつ文化・歴史・社会の雰囲気を感じながら留学生活を送ることができるのが最大の魅力。 * 週 17 時間の教室での授業のほか、参加者には通常の授業に加え、週数時間キャンパス外に出て、現地の文化や歴史を学ぶフィールド・トリップが用意されている。 * 学寮での生活（ミールプラン付き）。 * 募集人数は 10～15 名。申込者が 10 名に満たない場合は不催行となり、16 名以上の場合は抽選となる。
費用	約 1,130,000～1,190,000 円

	<p>* 申込人数により最終的な金額が決定する。</p> <p>* 旅費、授業料、宿泊費、食費（朝・夕）、現地での交通費、空港からの往復送迎費を含む。</p> <p>* 寮はシェアルーム。</p>
--	--

実施先サイト <http://www.pace.edu/eli/>

③ ウスター大学 (Worcester University)

所在地	ウスター市 (イギリス)
実施期間	6月17日 (水) ~9月6日 (日)
EAP の内容	<p>* ウスター大学の Language Centre が提供する 英語集中コースで、イギリスの大学で学ぶ場合に必要な英語力を身に着ける。</p> <p>* レポート/論文ライティング、リサーチ・スキル、クリティカル・シンキング、リスニングとノートテイキング、発表等の基礎を学ぶ。</p>
プログラムの特徴	<p>* 10週間の400時間集中プログラム。チューターによる個別指導も受けられ、e-ラーニングの自習も含まれる。</p> <p>* 風光明媚なイングランド西部地方に位置し、異文化交流や文化・歴史を学ぶイベント・活動が用意されている。</p> <p>* 自炊可能な学寮での生活</p> <p>* 募集人数は1~10名。11名以上の場合は抽選となる。</p>
費用	<p>約 960,000~1,020,000 円</p> <p>* 申込人数により最終的な金額が決定する。</p> <p>* 旅費、授業料、宿泊費、空港からの往復送迎費を含む。</p> <p>* 寮はシェアフラット（個人部屋、バス・トイレ等の施設は共同）。</p> <p>* 食事は自炊。</p>

実施先サイト <https://www.worcester.ac.uk/life/help-and-support/language-centre/>

【重要】GSCの履修を検討している皆さんへ

2020年3月

武蔵大学 グローバル教育センター

GSC（英語プログラム）では1年次の第2クォーターに全員参加の海外集中英語研修が実施されます。詳細は別途ガイダンスを実施しますが、申込締切は4月中旬に設定される予定です。研修参加にあたっての注意事項をお知らせしますので、履修を検討している方はよく目を通してください。

1. 渡航期間中の携帯電話について

海外集中英語研修への参加にあたり、渡航期間中は危機管理のため大学指定の海外用電話回線を利用いただきます。その際、スマートフォンをお持ちであれば、大学指定の業者からSIMカードをレンタルして入れ替えることで、日本で普段使用しているスマートフォンをそのまま海外でも使用することができます。

ただし、**SIMカードの入れ替えを行うためには、電話会社（ドコモ、au、ソフトバンクなど）でスマートフォンを購入した日から100日以上経過している事が条件です**（詳細については、契約電話会社へSIMロック解除の条件についてご確認ください）。

海外集中英語研修の出発日は行き先によって異なりますが、6月上旬から7月上旬にかけて順次出発の予定です。出発日からさかのぼって100日目以降に新しい機種を購入すると、SIMロックを解除できず、ご自身のスマートフォンを海外で使用することができませんのでご注意ください。

なお、その場合は海外用のスマートフォン本体をレンタルしていただくことになります。普段日本でもスマートフォンを利用しておらず、今後購入の予定が無い場合も同様です。

2. パスポートの申請について

申込には皆さんのパスポート情報が必要です。まだパスポートを持っていない方は、遅くとも春休み中に申請し、取得できるよう準備を進めてください。

パスポートの申請には戸籍謄本など、自身の本籍地でないと取得できない書類が必要です。本籍地が東京近郊以外の方（実家を離れて一人暮らしをする予定の方）は特に、新学期が始まって時間を作るのが難しくなる前に取得されることを推奨します。

●パスポートの申請に必要な書類について

パスポートを申請するためには以下の書類が必要です。

① 一般旅券発給申請書 1通

パスポート申請窓口で入手できます。申請書は5年有効なパスポート申請用と10年有効なパスポート申請用の2種類に分けられています。

※20歳未満の方は、5年有効なパスポートしか申請できません。

② 戸籍謄本（または戸籍抄本） 1通

申請日前6カ月以内に作成されたものに限りです。

③ 住民票の写し 1通

申請日前6カ月以内に作成されたものに限りです。

※住民基本台帳ネットワークシステムを利用すれば、原則不要です。

④ 写真 1葉

- ✓ 縦45ミリメートル×横35ミリメートルの縁なしで、無背景（無地で淡い色）の写真
- ✓ 申請日前6カ月以内に撮影されたもの
- ✓ 無帽で正面を向いたもので、頭頂からあごまでが34±2mmであるなど申請書に記載されている規格を満たしていることが必要です。
- ✓ 写真の裏面には申請者の氏名を（表面に文字が浮かび出ないように筆圧に注意して）記入してください。
※ご記入の際は表面にインクがにじまないように、また凸凹が出ないようにご注意ください。

申請者本人に間違いのないことを確認できる書類

(ア) 1点で良い書類（一部省略）

マイナンバーカード（通知カードは不可）、運転免許証、船員手帳など

(イ) 2点必要な書類（(ア)の書類がない場合）

AとBの各1点、又はAから2点を提示してください

A	健康保険証、国民健康保険証、共済組合員証、船員保険証、後期高齢者医療被保険者証、国民年金証書（手帳）、厚生年金証書、船員保険年金証書、恩給証書、共済年金証書、印鑑登録証明書（この場合は登録した印鑑も必要です）等
B	次の内写真が貼ってあるもの 学生証、会社の身分証明書、公の機関が発行した資格証明書等

●申請について

上に掲げられている書類を全部そろえて、**住民登録をしている都道府県のパスポート申請窓口で申請してください。**申請から受領までに、通常1週間程度（土・日・休日を除く）かかります。

●未成年の方が申請する場合について

- ✓ 申請書裏面の「法定代理人署名」欄に親権者（父母又はそのいずれか一方）又は後見人が必ず署名してください。
- ✓ 親権者又は後見人が遠隔地に在住し、申請書に署名ができない場合には、親権者本人又は後見人の署名のある同意書を提出してください。
- ✓ その他親権者又は後見人の署名を得ることができない事情がある場合には、都道府県旅券事務所にご相談ください。

他、不明は点については以下のWebページを参考にしてください。

パスポートの申請から受領まで（外務省）

http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/pass_2.html

以上